



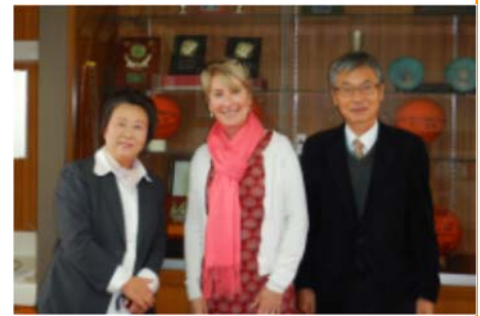
国際交流のひろば

「海外との研究交流事業」の取り組み紹介

社会系教育実践コースの志村 喬 教授から、イギリスの教科教員養成研究者を招聘した際の寄稿をいただきましたので紹介します。

2018年10月28日から一週間、本学の国際交流事業の一環として、イギリスのノッティンガム大学教育学部で教科教員養成（地理）を担当するメリー・ビダフ（Mary Biddulph）博士を招聘しました。ビダフ博士は、イギリスの地理教育学会会長を2016-17年務める研究者で、英国内外の学会・国際プロジェクト研究で志村と交流があり、今回実現しました。本学滞在中は教員養成制度改革に関する日英相互の研究情報交換、地域の小・中・高校及び本学の授業観察、今後の国際共同研究計画検討を行いました。

特に、10月31日には「イングランドにおける教師教育改革とその地理学修への影響」と題されたイギリスの教員養成改革に関する公開講演会が開催されました。本学教員・大学院生・在京の教員養成研究者といった30名以上が参加し、イギリスの教員養成実態に関する最先端の情報交換・質疑がなされました。



平成30年度留学生が語る／留学生と語る会



直江津の二段坂にて

11月7日(水) 13時から直江津市街地、うみがたり、屋台会館において、留学生に対する理解や関心を高め、異文化理解マインドを育て、留学生が自国の紹介などを行い、留学生と語り合う機会を提供することを目的に、留学生が語る／留学生と語る会を開催し、市民、学生、教職員など33名が参加しました。

今回は、『うみがたり・ものがたりー直江津まちあるきと水族博物館バックヤードツアー』をテーマに、第一部はまちあるき、第二部は水族博物館見学、第三部は留学生によるマラウイと中国の紹介と意見交流をしました。

学長と10月入学留学生との懇談

11月15日(木) 12時から第二食堂において10月入学の留学生を対象とした学長との懇談会を実施しました。

学長、理事、留学生指導教員、国際交流推進センター委員と留学生が出席しました。藤谷国際交流推進センター専任教員の進行で、留学生の自己紹介、学長からの歓迎と励ましの言葉があり、昼食をとりながら日本での留学生活や出身国の話、本学での勉強や感想など和やかに懇談が行われました。



発行・お問い合わせ先

〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1番地 上越教育大学 国際交流推進センター「国際交流のひろば」
Tel:025-521-3666（研究連携課 国際交流チーム）